



港区自民党議員団NEWS

Vol.105

令和8年1月15日発行

〒105-8511 東京都港区芝公園1-5-25 港区議会 自民党議員団 Tel.03-3578-2111 Fax.03-3578-2909 E-mail:info@minato-jimin.com

新年を迎えて



午年の本年、港区自民党は駿馬が確かな道を進むように、最近相次いでいる不明瞭な行政の決定プロセスを丁寧かつ厳正に検証し、正しい税金の使い道と区民サービスの向上に、区民の皆さんと共に全力で取り組んでまいります。



令和7年 第4回 港区議会定例会

定例会(質問および答弁)のインターネット放映は
港区議会ホームページ▶動画配信からご覧下さい! >

代表質問

ませのりよし 議員



1. 区長公約について

- 1) 減災目標を倍のスピードで半減について
 - 2) 女性管理職比率50%を実現について
 - 3) 財源捻出の50億円を実現について
- (区長は、達成不可能な公約の修正に応じず。)

2. 赤坂プレスセンター米軍基地早期退去について

3. 将来に向けた持続可能な区役所への改革について

区長答弁 「議会の皆さんと議論を深めるとともに、区民の皆さんに対しても丁寧な説明を尽くしてまいります。」

(区長は、区民・議会に一切説明がなかったことを弁明。)

4. デジタル窓口の推進について

- 5. 台場分室における業務改善について
- 6. エレベータ防災チェアの普及について
- 7. 富士山噴火被害シミュレーションについて
- 8. 東京湾大華火祭について
- 9. 水辺の活性化について
- 10. 自治体間交流について
- 11. 休日保育の申請手続きについて
- 12. 高齢者支援について



13. 私立幼稚園連合会について

区長答弁 「私立幼稚園連合会との丁寧な調整を続けていくことが大変重要であると考えております。」

(昨年の抗議文の文書回答なし、年明けに2回目の抗議文が提出される。)

14. 教育長の所信表明について

一般質問

清原 和幸 議員



1. 財政運営は物価高騰等を念頭に行うことについて

2. 区役所の改革を行う際の区民への事前説明を果たすことについて

区長答弁 「一部のケースワーク業務などは、本庁で対応することや本庁の職員が総合支所に出向くなど、現在と異なる対応となる場合もあります。」

(サービス変更の詳細が決まらないままの拙速な決定!)

3. 発災時に区民の生命を守る防災対策について

- 1) 避難所ごとに必要な物資を保管すべきと考えるが
- 2) 地下調節池の整備を東京都に要請すべき



4. 町会・自治会に対する補助金の増額について

5. 羽田空港新飛行経路の海上ルート活用の要請について

6. 高齢者や障害者への効果的な施策の立案について

7. 産業振興について

- 1) 区内の事業者が潤う施策構築と展開について
- 2) スタートアップと地域に根差した中小企業とのコラボレーションの推進について



8. 白金・白金台地域は「ちいばす」が未だ導入されていないが区の考え方について

9. 固定資産税の軽減、相続による控除等の見直しを都や国に強く要請すべき

10. 教育について

- 1) 我が国が誇る文化・伝統の継承について
- 2) サイエンス教育の推進について

再質問

» 改革のプロセスにおける、最優先すべき区民への説明について

区長答弁 「今回の改革は、職員体制の最適化や業務効率化を進めるなど、内部のマネジメントを中心とした取組。」

(区民に身近な支所改革について、あくまで内部の話であり「区民には関係ない」と明言。)

地域の声、皆様の思いを区政に届けます。私たちが自民党議員団です!



高輪1-2-6-1-8-6-02
うかい まさひこ
うかい雅彦

自民党議員団 团長
こどもまんか・少子化等対策特別委員会 副委員長
建設常任委員会 環境等対策特別委員会 議会運営委員会



白金3-1-8-1-2
きよはら かずゆき
清原 和幸

防災・危機管理等安全対策特別委員会 副委員長
区民文教常任委員会
海外修学旅行調査特別委員会



六本木3-4-5-6-0-3
いけだ こうじ
池田こうじ

議会運営委員会 委員長
保健福祉常任委員会
こどもまんか・少子化等対策特別委員会



三田5-7-1-2-7-0-7
にしま とよじ
二島 豊司

港区監査委員会 委員長
自民党議員団 副幹事長
総務常任委員会 交通等対策特別委員会
環境等対策特別委員会 議会運営委員会



三田2-8-1-2-7-0-5
ゆうきくみこ
ゆうきくみこ

建設常任委員会 委員長
交通等対策特別委員会



芝浦4-1-0-1-1-9-1-1
つちや じゅん
土屋 準

港区議会 議長
建設常任委員会
防災・危機管理等安全対策特別委員会



芝2-1-2-1-6
すずき たかあ
鈴木たかや

海外修学旅行調査特別委員会 委員長
総務常任委員会
DX推進・行財政等対策特別委員会



芝公園1-5-2-5 港区議会棟2F
にしまざわ あき
やなざわ 亜紀

自民党議員団 幹事長
区民文教常任委員会 委員長
防災・危機管理等安全対策特別委員会



台場1-5-4-6-0-8
ませ のりよし
ませのりよし

自民党議員団 副幹事長
交通等対策特別委員会 副委員長
区民文教常任委員会 海外修学旅行調査特別委員会



南青山3-1-7-1-4 中山ビル4F
みた あきら
三田あきら

自民党議員団 副幹事長
DX推進・行財政等対策特別委員会 副委員長
保健福祉常任委員会 環境等対策特別委員会



港区
自民党
議員団

私たちの日々の活動を載せております!

Facebook



ホームページ



続報

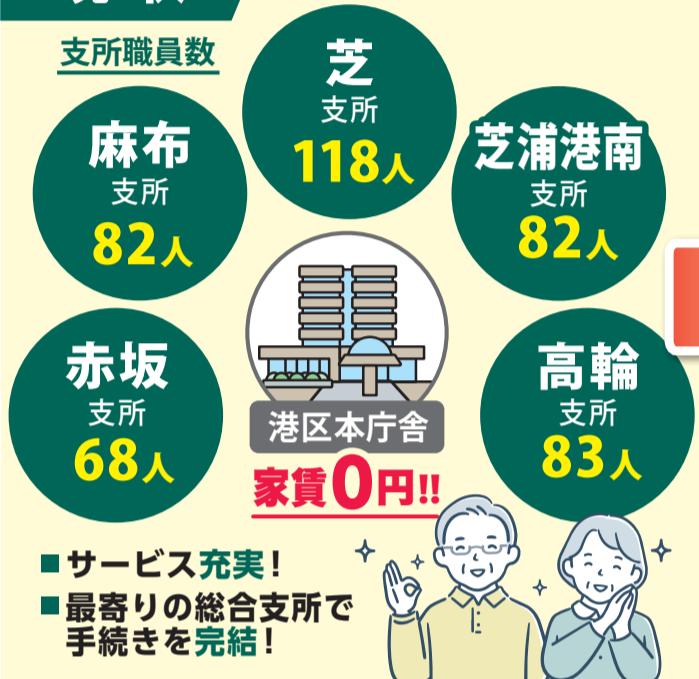
区民不在 ビル賃借に強行投入! 税金25億円超

支所職員を大量異動で支所は空っぽ、本庁は満杯!!

支所職員44%(192人)異動、それでも「詳細は今後検討」「サービスは向上」という無責任

現状

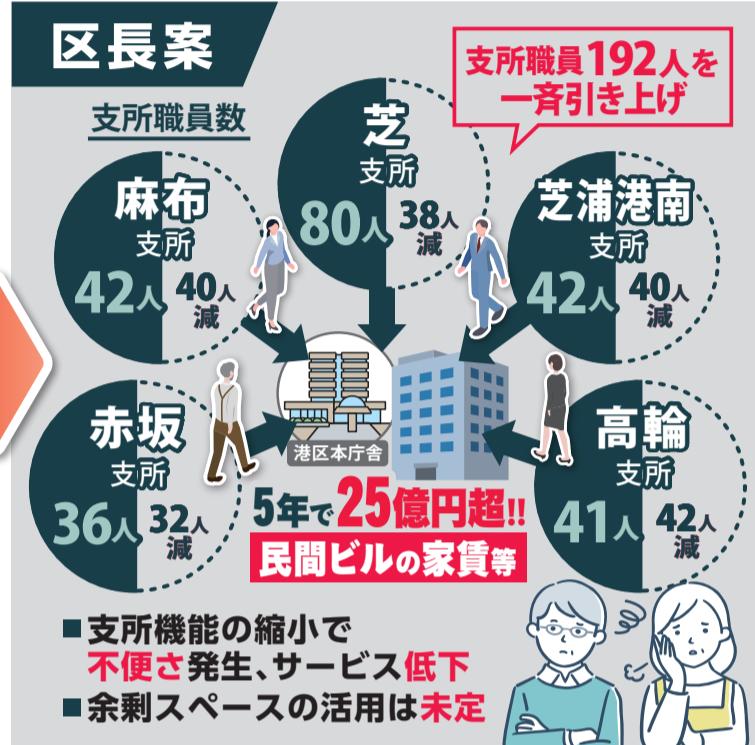
支所職員数



- サービス充実!
- 最寄りの総合支所で手続きを完結!

区長案

支所職員数



- 支所機能の縮小で不便さ発生、サービス低下
- 余剰スペースの活用は未定

私たちの抗議文・区からの回答・本会議での反対討論の全文は、港区自民党議員団のホームページに掲載しています。



議会ホームページでは、私たちの反対討論と、賛成する会派の討論も併せてご覧いただけます。

反対討論の開始時刻は、動画「15分52秒」あたりからです。



ぜひ、区民の皆さまの目でご確認ください。

区民の皆さまのご意見をお待ちしております。

民間ビル賃借に予定外の25億円超支出

多額の税金(25億とさらに1.5億円超)と大規模な改修を伴う本計画により、区民の負担が膨らみ続けています。区有施設の有効活用を優先すべきです。税金は、暮らしや福祉、地域のために優先して使うべきであり、費用対効果や区民生活への影響を厳格に再検討(精査)すべきです。

説明の矛盾 急ぐと言いつつ未契約であり、理由が不明。議会への説明も不誠実。

対話の欠如 町会・自治会や職員への事前相談がなく、事後報告のみ。

周囲の反応 地域住民(町会・自治会等)や実務を担う職員に不安・不満が広がっている。

独断専行 区長が対話を軽視し、一方的に改革を強行している。

港区幼児教育に重大事態

清家区長に対して港区私立幼稚園連合会が異例の抗議文を2回提出

港区の幼児教育はこれまで、港区と私立幼稚園連合会が協力し、公私共に連携して支えてきた歴史があります。重要な教育政策は、公私立幼稚園調整審議会で審議し合意形成を重ねながら進める—これが長く続いてきた港区の良き慣例でした。

ところが、清家区長は、区立幼稚園の教育時間に関する重大な方針についても、港区私立幼稚園連合会が要望している審議会への諮問を行わず独断で進めようとしています。こうした前例のない手続きの無視に対し、異例の「抗議文」を区長へ提出。審議を尽くすべき重要分野で、現場の声が排除されている現状に深い懸念を示しています。

さらに問題なのは、抗議文が提出された後も、清家区長が審議会を開いていないことです。自民党議員団での質疑の清家区長の答弁は、全ての私立幼稚園からの要望であるにも関わらず「審議会に諮問する性質の案件ではないと考えている」というものでした。

幼児教育は、子どもたちの未来をつくる最重要分野。その制度変更を透明性なく当事者不在で進めることは、決して許されません。



港区私立幼稚園連合会による清家区長宛に1月8日に提出された抗議文

公約はどこへ?

自民党は議会の責務として、公約の現状を検証しています。

公約「50億円の財源確保」

- 具体策が示されず、質疑に対しても、不用額等を「改革の成果」とすり替えて答弁。
- 一方で、25億円規模の賃借ビル計画が進められています。
- 公約で掲げた「財源確保」とは逆の動きです。
- 他の公約についても、引き続き検証を進めます。

公約「リアル防災」

首都直下型地震の「被害想定」を2027年(任期中)までに半減させる

| 想定 | 目標 | 実績 |
|------|---------------|---------------|
| 769棟 | 385棟 (50%) | 21棟 (2.7%) |

区長は「2027年までに地震による倒壊被害を半減させる(769棟から約385棟へ)」という公約を掲げていますが、このベースでは任期中の達成は絶望的であり、こうした実現不可能な公約が港区の防災政策全体の信頼性や計画性に悪影響を及ぼすことが懸念されます。

公約「女性管理職比率50%の実現」

現場が求めているのは、単なる「男女比の数値目標」ではなく、職員の能力向上と区民サービスの質を高める組織づくりです。比率を優先する手法は現場の士気を下げかねません。職員が意欲を持って働く環境整備こそが、真に優先されるべき課題です。

不可能な区民との約束、公約

▶公約 女性管理職50%へ~4年の任期中に~

令和7年12月1日 19.4% (就任前18.6%) 残り 2年5ヶ月

これらの清家区長の暴挙と区民不在のやり方に、区民の皆さんのがんばりを上げてください。

ご意見のある方は

区民の声 センター 03-3578-2054

受付時間: 午前8時30分~午後5時

区民の声 ホームページ

ご不明な点やご相談ごとがありましたら、お近くの自民党議員(表面参照)へお問い合わせください。